

平成 26 年度事務事業評価調書

事業コード	04010102	区 分	<input type="checkbox"/> 実行	<input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名	金剛山観光振興事業	担当部署名	地域振興課		
		作成責任者職氏名	課長 北浦秀明	内線	455
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)		
	04観光・産業・地域振興	01観光の振興	01金剛山周辺の整備・集客増		
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (年度～ 年度)		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	法令等の名称	義務付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

I 事務事業の概要<Plan>

<p>(1)事務事業の目的及び内容</p> <p>①目的</p> <p>金剛山の観光振興により村の活性化を図る。</p> <p>②内容</p> <p>金剛山の観光振興のための団体補助、施設維持など</p>	<p>(2)対象(誰を対象とするのか)</p> <p>登山者・金剛山に関わる団体</p>
<p>(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)</p> <p>金剛山の観光客を増やし、金剛山の保全団体の拡充を促進する。</p>	<p>(4)事務事業を進める上での課題や問題</p> <p>経費節減により、維持管理業務や保全団体への支援が困難な状態になりつつある。</p>

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
		24 年度	25 年度		26 年度	27 年度		
		実績	事業費(予算)	実績(見込)	事業費(見込)	事業費(見込)		
事業費(見込含む)(千円)(A)		1,372	1,415	1,401	1,541	1,500		
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財							
	一般財源	1,372	1,415	1,401	1,541	1,500		
人件費	一般職員所要人員(人)(B)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20		
	一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	1,109	1,178	1,178	1,178	1,178		
総コスト費(千円)(A+C)		2,481	2,593	2,579	2,719	2,678		
人口あたりコスト(円)		409	428	426	449	442		
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	25 年度			26 年度 目標値	27 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標							
②	目標指標							
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値) 0% / 0 = #DIV/0! (A)

III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	3 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	村の地域資源である金剛山を活かした観光振興策であり、上位施策を推進する上で効果がある。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	3 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	観光による来村者への好印象を与える点で効果がある。
③効率性 ※効率的に進められているか	3 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	事業実施主体を任意団体等とするなど、効率的である。
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	3 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	金銭的な受益を得る住民は一部であるが、村の観光地としての受益は、住民が等しく受ける。

○事務事業評価値 (①～④の合計/16)	12	/16	75%	(B)
-------------------------	----	-----	-----	-----

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
#DIV/0!	75%	#DIV/0!	b
a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)			

IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	
B	← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等	
村の地域資源である金剛山を活かした観光推進策であり、引き続き実施する。	

V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
村のシンボルである金剛山を核として観光施策として効果があり、引き続き実施すべきと考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(2)第三者による有識者会議結果	
	/ A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(3)行政経営戦略会議結果	
村のシンボルである金剛山を核として観光施策として効果があり、引き続き実施すべきと考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止